

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 2022年1月27日  
住 所 さいたま市浦和区仲町3-8-10-3階  
県内企業等の名称 株式会社インターレジデンス  
代表者役職 氏名 代表取締役 圓通卓也

株式会社インターレジデンス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「住まいを充たすことで得られる幸せの提供」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減の為、電気使用量削減に取り組む。 【2021年の数値】 電気使用量 7,200KW/月	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 15%削減
社会	多様な働き方を推進する。 【2021年の数値】 有給休暇の平均取得:5日	<2030年に向けた指標> 有給休暇の平均取得:10日 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇の平均取得:7日
経済	地元の賃貸物件の管理戸数増加に取り組む、空室減少に取り組む。 【2021年の数値】 管理戸数:300戸	<2030年に向けた指標> 管理戸数:800戸 <取組開始3年後に向けた指標> 管理戸数:400戸

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。